

みんなの広場

写真は8月4日におだがいさまセンターにお目見えした織り機です。その名も「手織り機SAORI」ちゃん。

織物をするためには、経糸(縦糸)の本数や長さ、張力を整える「整経」という細かい作業が必要です。その後緯糸(横糸)を織り込んでいきます。

センターに置いてあります。近いうちに「経糸(縦糸)かけ講習会」を開きますので、興味のある方は参加してみてはいかがでしょうか。



織り機初挑戦とは思えない器用さ

…お便り大募集!



福島県在住
鈴木さんより
すぐすぐ育ち
じやれ合っている姿に
癒されています!

Mail odagaisama@gmail.com

FAX 024-935-3334

●郵送は下記住所までお送りください。

みでやっぺ79号紙面のお詫び

前回の『みでやっぺ79号』が印刷発送の締め切り日の都合で、従来通りのかたちではなくA4用紙2枚と、大変読みづらくなってしまったことをお詫び申し上げます。

これからも『みでやっぺ』では富岡町の方々の様子を掲載していくたいと思います。引き続きご愛読と情報の提供をよろしくお願い致します。

いってやっぺみでやっぺ お知らせコーナー

9月中旬～9月下旬

●百笑溢喜さんの笑生涯習習口座

日 時：9月24日(火) 10時30分～

場 所：いわき平交流サロン

参 加 料：無料

問 合 せ：TEL 050-3608-2864
(いわき平交流サロン)

そ の 他：“笑いが一番”的百笑溢喜さん
の笑いの出前です。
おおいに笑って下さい!

●簡単料理教室

日 時：9月12日(木) 10時30分～

場 所：いわき四倉交流サロン

参 加 料：500円

申 込 み：申込制(問合せ先へ)
問 合 せ：TEL 0246-38-4355
(いわき四倉交流サロン)

●お地蔵様作り

日 時：9月25日(水) 10時～12時

場 所：いわき泉玉露交流サロン

参 加 料：200円

申 込 み：申込制(15名)
持 参 物：裁縫セット(黒糸・白糸も)
問 合 せ：TEL 0246-38-4242
(いわき玉露交流サロン)

●喫茶つつじ(おだがいさまセンター)

日 時：9月7日、12日、14日、19日、
21日

(毎回10時～12時)

●お茶会(南一丁目応急仮設集会所(富岡側))

日 時：9月7日、9日、10日、14日、
16日、17日、21日、23日、24日
(毎回10時～13時)



富岡町生活復興支援おだがいさまセンター

(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内) 場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

電話 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ホームページ <http://odagaisama.info/> ツイッター <http://twitter.com/odagaisama> QRコードはこち



富岡町生活復興支援おだがいさまセンター情報紙

2013年
8月26日
80号

発行 富岡町生活復興支援
おだがいさまセンター
(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内)
連絡先 024-935-3332



めざやっぺ!

麓山の盆踊り・夏祭り

8月17日(土)富田仮設住宅敷地内で「麓山の盆踊り・夏祭り」が開催されました。

第一部は渡辺俊美さんのライブや老人クラブ踊りの会による踊りなど、パフォーマンス盛りだくさんの内容でした。

第二部は♪ハーチゅうが、はやまさまこあーリヤーの懐かしい歌と、笛や太鼓の音色と共に麓山盆踊りが復活しました。この盆踊りは、麓山の青年会のメンバーが「火祭りは難しくても、麓山の盆踊りをなんとか復活できないか…」という強い思いから、おだがいさまセンターと共に計画し開催されたもので、当日は各地に避難している麓山青年会のメンバーやOBの方たちもたくさん集まってくれました。

盆踊りが始まると、浴衣姿のみなさんがやぐらを囲んで輪になって踊り、夕方、提灯に明かりが灯ると、まるで、ふるさとにあるような気持ちになりました。

集まった皆さんは「地元なので、毎年お祭りのお手伝いに追われていたこと懐かしく思い出すね…」と話されました。



奇跡の一本松バイオリン

8月13日(火)おだがいさまセンターにおいて、あの陸前高田の奇跡の一本松を使った作られたバイオリンのコンサートが開催されました。

奏者は、世界的バイオリニストであるノエ・乾さん。ベルギー在住ですが、お父様が棚倉町出身で、子どもの頃から2年に1回くらいは福島県に来ていたとのことです。

バイオリンは、作られてから世紀を超えてだんだん熟成していくものだそうですが、この奇跡の一本松のバイオリンは当然ながら若い楽器です。それでも美しい音色を奏で、聴衆の感動を呼びました。奇跡の一本松が生んだ奇跡でしょうか。

特に最後のアンコール曲「浜辺の歌」は、聴いていた全ての人の心に響いてくるような味わい深い演奏で、心豊かなひと時を過ごすことができました。



安芸楽団來訪

8月5日(月)あだがいさまセンターに安芸楽団の方6名が来訪し、力強い演奏や優しい歌声を届けてくれました。安芸楽団は、広島県廿日市市を中心に活動しているバンドで、多種類の楽器を使って様々なジャンルの曲を演奏し、幅広い年齢層に受け入れられています。

この日の演奏も、まさに和洋折衷といった感じで、楽器も服装も和風と洋風が絶妙にマッチし、36名の観客の耳と目を大いに楽しませてくれました。演奏終了後も観客の皆さんとお話や写真撮影などで交流を深めていた楽団員の中には、町民の方の話に涙を流している姿も見受けられました。



富岡町「震災の語り人事業」～研修会実施～

8月19日(月)10時から、あだがいさまセンターで「語り人」の研修会が行われました。

この日の研修は、これまで実施してきた「語り」の内容・資料として使うパワーポイントの画像などを全員で視聴し、「何を語りたいのか」「何を語らなくてはいけないのか」「どのように語るのか」を課題として持ち帰ることになりました。



- ・「語り人」は、自分の意見を押しつけるのではなく、聞いた人が何かを考え始めるような話をする。(自己主張よりも聞き手の心を推し量ることが大切)
- ・被災し、避難生活を余儀なくされている自分を語ることが、人の役に立つのだという事を認識する。(自分のためではなく人のためだと考えることが大切)

原爆は一瞬にして数十万人の命を奪ったが、原発事故は人間の生活を根こそぎ壊し、2年半経った今もじわじわと私達を苦しめ続けている…現在の日本の現状は、全国民が「明日は我が身」なのだということ…といったことを確認し合いました。「富岡町の語り人」になりたい方は、どうぞ連絡をください。
富岡町社協あだがいさまセンター TEL:024-935-3332 (青木、佐藤)

おだがいさま工房便り

既に社会に羽ばたいているトートバッグ・ポーチ等に次いで女性用ポーチ(アメニティグッズ入)が、8/20(火)よりホテルハマツさんからデビューしました。色出しに試行錯誤の結果、町をシンボル表現とする夜の森・桜をイメージした色とデザインに、ご満足頂けるかと思います。是非、宿泊にてご利用頂ければと思います。併せて、先に紹介しております藍(草木染用)の苗も順調に成長中です。乞うご期待!



ようやく
完成!

おだがいさまファーム通信

真夏の太陽の恵みを受けて、畑の野菜たちはどんどん成長しています。畑に立つと、夏野菜は実が1日で倍くらいに大きくなったり、さつま芋や里芋は葉を青々と広げたりと、生命力の強さが実感できます。大根や白菜も土の上にかわいい芽を出し始めました。

万願寺唐辛子という辛みのほとんどない青唐辛子は、ビタミンA・C・Eが豊富で、夏バテや動脈硬化予防、美肌効果がある優れものです。1日1本くらいが適量だそうです。皆さんも畑でおいしくて栄養たっぷりの野菜を作成してみませんか。畑隊に興味のある方はおだがいさまセンターまでご連絡ください。



すくすく成長中



軽井沢日帰りバスツアーへ郡山方借り上げ居住者自治会～

8月3日(土)長野県箕輪町の「みのわ縊の会」の皆様のお招きを受け、軽井沢への日帰り旅行が実施されました。今回は郡山地区の借り上げ住宅にお住まいの方々の参加でしたが、早朝の集合・出発。帰りの到着時間も9時過ぎというかなりの強行スケジュールで、「大丈夫かな?」と心配しながらの参加者も多かったのですが、往き帰りのバスの中は、まるで高校の修学旅行のような賑やかさで、休憩毎のバスの乗り降りも元気はつらつ…でした。何よりも、碓氷軽井沢のインターチェンジから合流された8名の「みのわ縊の会」の皆さん、心のこもったご接待が参加者の胸を熱くしました。箕輪町特産の杜仲茶や自家製パンをいただきながら、浅間山、鬼押出し、白糸の滝の観光地めぐり、おいしいランチ、旧軽井沢の散策と、楽しいガイドを聞きながらの時間はあっという間に過ぎていきました。出会ったと同じインターチェンジであ別れをする時は、手を握り、肩を抱き合って再会を誓っていました。「出会い」が人を元気にしてくれる…改めて実感するツアーでした。



観音様が寝ているように見えます

いわき平七夕祭りに参加しました!

8月6日(火)、7日(水)、8日(木)の3日間開催された「いわき平七夕祭り」に今年も「と・み・あ・か」の笹飾りを展示させていただきました!



この笹飾りは、すみれ会、下高久応急仮設住宅、好間応急仮設住宅、泉玉露仮設住宅の皆さんで力を合わせて制作しました。

昨年秋の町民電話帳の発行に際しましては、多くの方々からのお力添えを賜り、ありがとうございました。

同時に、次回はぜひ掲載して欲しいとのご要望も多く寄せられたことから、このたび第2版の作成を行うこととなりました。つきましては、同封の資料をよくお読みのうえ、情報提供にご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

尚、昨年発行した町民電話帳(第1版)に掲載された方も、改めてご記載をお願いいたします。

受付締切日 9月27日(金)

熊耳夏祭り復興盆踊り

8月10日(土)熊耳応急仮設住宅で富岡町熊耳仮設住宅自治会主催、富岡町小浜行政区と小浜青年会共催で、夏祭り・復興盆踊りが開催されました。



キャンドル・ジュンさんによる挨拶

夏祭り開始は16時からでしたが、午前中にはキャンドル・ジュンさんと中央高等学院池袋校の生徒さん達によるバーベキュー、鼓友会の皆さんによる太鼓演奏と太鼓演奏体験が行われ住民の皆さんと懇親を深めています。

準備が整いあ祭りがスタートすると、郡山商業高校の皆さんによるチアダンスをはじめ、浴衣の着付け・コーラの早飲み・豆腐の早食い競争などの楽しい催しに、猛暑の中でも会場は大いに盛り上がりました。復興盆踊りでは多くの参加者が暗くなるまで踊っていました。帰り際に「楽しかった」という声が聞かれました。協力頂いた団体・参加頂いた皆さんありがとうございました。



8月11日(日)富田応急仮設住宅で、自治会による夏祭りが行われました。14時46分に全員で震災犠牲者に黙祷を捧げ、15時より開会。

まずは年齢を問わず誰でも参加できる輪投げとダーツのゲームから始まりました。上位5位までの入賞者には賞品のプレゼント付きで、皆さん本気で取り組んでいました。また、老人クラブによる踊りやセンター職員によるフラダンス、有志の方によるカラオケや一芸の披露で会場は明るい笑いに包まれました。最後は入場券の番号による抽選。最後まで楽しめる企画で、これから的生活への英気を養うことができました。



輪投げに夢中



聴かせますね♪



芸は身を助く